

第2回武庫川流域総合治水推進協議会議事概要

1 開催の日時及び場所

平成24年2月10日(金) 9:55~11:30
ラッセホール サンフラワー

2 出席した委員の氏名

吉本 知之 兵庫県副知事
中村 健一 兵庫県理事(技術担当)
濱田 士郎 兵庫県県土整備部長
山内 康弘 兵庫県神戸県民局長
藤田 隆司 兵庫県阪神南県民局長
森 哲男 兵庫県阪神北県民局長
加納 新次 兵庫県丹波県民局丹波土木事務所長(伊藤 兵庫県丹波県民局長代理)
中島 信 神戸市建設局長(小柴 神戸市副市長代理)
衣笠 年晴 尼崎市都市整備局長(稲村 尼崎市市長代理)
本井 敏雄 西宮市副市長(河野 西宮市長代理)
川村 貴清 伊丹市副市長(藤原 伊丹市長代理)
秋山 守 宝塚市技監(中川 宝塚市長代理)
吉岡 正剛 三田市副市長(竹内 三田市長代理)
平野 斉 篠山市副市長(酒井 篠山市市長代理)

3 報告事項

- (1) 総合的な治水対策に関する取り組みについて(資料1)
- (2) 兵庫県総合治水条例(仮称)骨子案のあらまし(資料2)

4 協議事項及び協議の概要

推進協議会において協議した事項及びその概要は以下のとおり。

(1) 条例制定後の取り組みについて

兵庫県総合治水条例(仮称)の来年度以降の取り組み、市町への依頼事項について、承認した。(資料3参照)

(2) 流域対策について

流域対策の必要性について共通認識を図るとともに、「武庫川流域総合治水推進計画 流域対策実施計画」を策定した。(資料4、資料5参照)

(3) 減災対策について

減災対策の必要性について共通認識を図るとともに、今後の取り組み内容について承認した。(資料6参照)

上記のほか次のことを確認した。

- ・東日本大震災の津波や台風12号・15号による豪雨災害を踏まえ、想定を超える規模の災害が起こりうることを念頭に減災対策を推進する。
- ・減災対策の実践にあたって、防災リーダーの活用とスキルアップについて検討する。

(4) その他

その他の主な意見

- ・市立施設での雨水貯留施設整備について、出来るだけスケジュールの前倒しを図る。
- ・森林が持つ保水力の維持向上に資する施策の推進を図る。

第2回武庫川流域総合治水推進協議会資料

- 資料1 総合的な治水対策に関する取り組みについて
- 資料2 兵庫県総合治水条例（仮称）骨子案のあらまし
- 資料3 条例制定後の取り組みについて
- 資料4 流域対策の必要性について
- 資料5 武庫川流域総合治水推進計画 流域対策実施計画（案）
- 資料6 減災対策の必要性及び取り組みについて
- 参考資料1 武庫川流域総合治水推進計画